

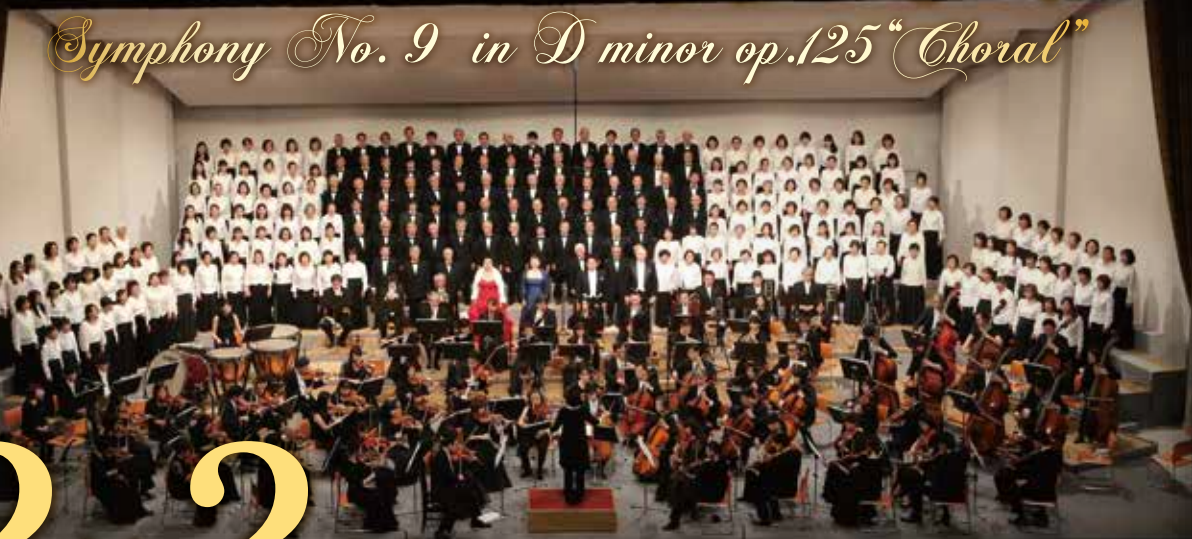


市制75周年記念

2018 春日井市民

第九演奏会

Symphony No. 9 in D minor op.125 "Choral"



12月2日

春日井市民会館

15時開演 (14時15分開場)

入場料 A席 1,500円 B席 1,000円 (全指定席・税込 未就学児入場不可)

プレトーク(14時45分より)

音楽監督・指揮 井村 誠貴



指揮
井村 誠貴



ソプラノ
飯田 みち代



アルト
河村 典子



テノール
中井 亮一



バリトン
田中 由也

音楽監督/井村 誠貴

曲目/ヴェルディ作曲 歌劇「アイーダ」より『凱進行進曲』

ベートーヴェン作曲 交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付」

管弦楽/春日井市交響楽団 合唱/春日井市民第九合唱団 合唱指導/松下 伸也

賛助出演/中部大学春日丘高等学校吹奏楽部 成瀬ひろみバレエスタジオ

主催/春日井市・春日井市教育委員会・(公財)かすがい市民文化財団・春日井市民第九演奏会実行委員会

共催/春日井市交響楽団・春日井市民第九合唱団 後援/中部大学・中日新聞社

お問い合わせ: 春日井市民第九演奏会実行委員会 (中部大学内) TEL0568-51-5250 春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課 TEL0568-85-6079



春日井を一つに！！

今年も春日井市民第九演奏会の季節がやって来ました。春日井市は今年『市制75周年』を迎えました。また、昨年『文化・スポーツ都市』を宣言し、官民学が一体となった様々な取り組みが始まっています。その中枢を担うこの第九演奏会は、文字通り『市民の為の文化公演』として多くの皆様に支持されて来ました。本年の演奏会では、『文化・スポーツを通して地域の絆を深める』と宣言の中にもありますように、地元の中部大学春日丘高等学校吹奏楽部、成瀬ひろみバレエスタジオとのコラボレーションが実現！ヴェルディ作曲 歌劇『アイダ』より『凱旋行進曲』では、高校生達の若さ溢れる吹奏楽が華やかに鳴り響き、凱旋を祝うダンスでは、天使達が華麗に舞うのです！次代を担う若い力が集結し、市民が一体となるこの演奏会こそ、春日井を一つにする大切な演奏会。市民が歌い、市民が奏で、そして市民が舞う。そんな素敵な演奏会は、初回以来中部大学によって下支えされています。まさに官民学が一体となって行う市民の為の第九演奏会に是非ともご来場下さい！

音楽監督・指揮者 井村 誠貴

PROFILE

指揮 井村 誠貴 Masaki Imura

1994年大阪音楽大学コントラバス科を卒業。在学中よりオペラ指揮者として研鑽を積み、これまでにオペラパートリーも50演目を超える。2013年には、年間オペラ公演回数で日本人第1位に入るなど、その地位を確立している。管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団を中心に芸術鑑賞会を全国展開。名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、大阪交響楽団等を客演。また、岐阜県交響楽団等との定期演奏会を客演指揮するなど、アマチュアオーケストラの分野においても貴重な存在となっている。さらに、大阪市音楽団、ナゴヤ・ディレクターズ・バンド等の吹奏楽団との関係も深く、その分野でも注目を集めている。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、1999年の『ラ・カーजू・オ・フォール』を皮切りに、『マイフェアレディ』『ル・ミゼラブル』（いずれも東宝）『バテン師と詐欺師』『The Musical AIDA』『キャバレー』のロングラン公演全国ツアーを成功させ、ライブCD、DVDを発売。また、岩崎宏美、夏川りみ、ダカーポら実力派シンガーとの共演も多く、コンサートでは軽妙なトークも話題となっている。2010年には京都フィル、湖笛の会（フルート・オーケストラ）と共に韓国光州国際音楽祭に招待され、世界的フルート奏者フィリップ・ピエルロ氏らと共演。クラシックにとらわれない幅広いジャンル、年間200公演近くに及び実績と、繊細且つダイナミックな指揮は、多くのファンを魅了し続けている。現在、オーケストラMF指揮者。関西音楽人のちから『集』代表。2012年より春日井市民第九演奏会音楽監督。

管弦楽 春日井市交響楽団

春日井市交響楽団は、ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を春日井市で開きたいという市民の思いから生まれた「市民が演奏し、市民が聴く」オーケストラです。1990年(平成2年)に創設され、団員は、会社員・公務員・教員・主婦・学生・自営業者など様々な職種からなる約70名で、毎年7月の定期演奏会と12月の第九演奏会を中心に、オーケストラ活動を行っています。本年は市制75周年を記念した第九演奏会ということで、いつも以上に気持ちのこもった演奏ができるよう取り組んでいるところです。また、中部大学春日丘高等学校吹奏楽部の皆さんや成瀬ひろみバレエスタジオの皆さんと共演させていただく「アイダ」では、豪華絢爛なステージとなるよう日々の練習に励んでいます。今後とも、様々な場面で良い演奏をお届けできるよう努めてまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

(団長 後藤 哲也)

合唱 春日井市民第九合唱団

私たち春日井市民第九合唱団は1993年に結成され、この年春日井市制50周年を記念して行なわれた第九演奏会で歌いました。市民の皆様を支えられながら、翌年以降も毎年12月に第九演奏会を重ね、春日井市制75周年の今年は26回目を迎えます。第九は決してやさしい曲ではないのですが、第1回から参加している団員も多く、長く歌い続けることができる曲だと思います。中でも4人の独唱と大合唱の織り成す第4楽章は、特に聴きごたえのある部分です。ベートーヴェンは約200年前に第九を作曲し、後世に残してくれました。シラーの詩に手を加えてまでベートーヴェンがこの曲に込めた思いはとて深いものがあると思います。1918年には、第一次世界大戦の捕虜として徳島県に滞在していたドイツ人によって、日本で初めてこの曲が演奏されました。今年は日本初演100年という記念すべき年でもあり、100年の歴史に思いを馳せながら力いっぱい歌います。ぜひご期待ください。

(団長 宇津川 薫)

ソプラノ 飯田みち代 Michiyo Iida

京都大学教育学部教育心理学科卒業。飯塚音楽コンクール大賞他多くのコンクールで受賞、また、愛知県芸術文化選奨を受賞。『ルル』『アイナダマール』『メディア』などの難曲の日本初演を主演し、主演したオペラは芸術祭大賞、ミュージックバンク賞などを受賞した。『歌唄力抜群で、陰陽自在な発声で多層の女性像を魅力的に描き出す、驚くべき才能』(音楽現代より)などと、絶賛されている。2015年音楽之友社のアンケートにより、世界のディーヴァベスト100に選ばれた。また、コンサート活動も活発で日本国内のみならず、イタリヤ・ドイツ・オーストリアにてモリトリオサイトルや各種コンサートに出演している。『飯田みち代愛を歌う』『Michiyo Iida singt Richard Strauss und Alban Berg』(プライザーレコード)『前田佳世子歌集』などがリリースされている。二期会会員。

アルト 河村 典子 Noriko Kawamura

二期会オペラ研修所第53期修了。指揮者 準・メルクル氏より推薦を受けて2015年に渡独。ヨーロッパにてKS Christa Ludwig, Brigitte Fassbänder, Siegfried Jerusalem, Charlotte Lehmann, Vessalina Kasarova マスタークラスを修了。ハンブルクのInternational college of music Hamburgにて声楽をKS Renate Behle氏に学び、GMD Mathias Husmann氏とJ.S. Bachのクリスマスオラトリオにて共演。宮廷歌手Siegfried Jerusalem氏より推薦を受け、2016年にはバイロイト祝祭歌劇場主催によるマスタークラスの奨学生5名に選抜される。2017年にはイタリアのARTより客演歌手として招待を受け『トリスタンとイゾルデ』プランゲ・ネ『マダム バタフライ』スキを好演。Falkensteinより芸術助成を受け、ピアニスト Costin Filipoiu氏とLiederabendを開催。『圧倒的な秘めたる表現力』『もはや忘れられないことのできない河村典子は、まるでやがて響きと深い叙情的な感情でコンサートホールの観客を包み込んだ』ドイツのプレスにて評価された。2018年の8月愛知県江南市・大府市にてCostin Filipoiu氏と初のLiederabendを開催し、大きな反響を呼ぶ。ファーストアルバム『それはきつとすばらしいこと』Amazonにて好評発売中。現在ドイツ ライプツィヒ在住。

テノール 中井 亮一 Ryoichi Nakai

名古屋芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修了。05年に渡伊、08年スカラ座音楽院オペラ研修所修了。その間、スカラ座をはじめイタリア各地で出演を重ねる。帰国後は藤原歌劇団の主役級テノールとして『魔笛』『ドン・ジョヴァンニ』『セビリヤの理髪師』『愛の妙薬』『ファウスト』『夕鶴』など多くのオペラに出演。これまでに東フィル、新日本フィル、読響、東京シティ、神奈川フィル、名フィル、セントラル愛知、中部フィル、大阪響、カレッジオペラ管、兵庫芸文フィル(PAC)、広響などのオーケストラと共演。また『メサイア』『第九』など大合唱のソリスト、学校音楽鑑賞会及びアウトリーチ、各種施設・病院慰問演奏など幅広く活躍している。一方で男声合唱団の指導、合唱コンクール審査員、指導者講習会講師、オペラ合唱編曲など合唱分野でも活動中。桜美林大学声楽講師/名古屋二期会オペラ研修所講師/日本オペラ協会会員/藤原歌劇団団員(東海支部事務局長)

バリトン 田中 由也 Yoshinari Tanaka

兵庫県西脇市出身。大阪音楽大学卒業、同大学院修了。本格的なオペラデビューは故朝比奈隆指揮の『ドン・カルロ』のロドリゴの大抜擢である。以後数多くのオペラで主役を演じる。最近ではミュージカルの分野にも進出し、特に『ル・ミゼラブル』のジャン・ヴァルジャンやジャベールで活躍中。コンサートの分野でも数多くのソリストを務める。合唱の世界でも精力的に活動しており、混声合唱団カメリア、西山ハニーコール、天王寺区民合唱団を指導。大阪、神戸両フロイデ合唱団のヴォイストレーナーを務める。また、NHK全国学校音楽コンクールをはじめ、各種コンクールの審査員を務める。平成元年度文化庁国内研修生。関西を代表するバリトン歌手の一人である。現在、大阪音楽大学教授。関西歌劇団副理事長。NPO法人関西芸術振興会理事。

2018年 12月2日(日) 15時開演(14時15分開場)

春日井市民会館 A席/1,500円 B席/1,000円 (税込・全指定席・未就学児入場不可)

●販売日 10月3日(水) 9:00~

【窓口販売】

文化フォーラム春日井2F・文化情報プラザ (9:00~18:00) ※月曜休館、祝日等の場合は翌平日
春日井市東部市民センター窓口 (9:00~12:00、13:00~17:00)

【Web予約】

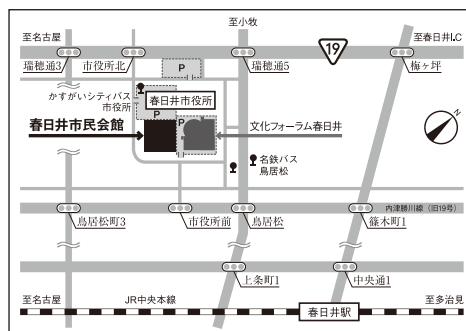
かすがい市民文化財団ホームページ ※24時間予約受付

www.kasugai-bunka.jp

- ・Web会員登録が必要(無料)
- ・予約有効期間は、予約日を含む15日間です。それ以降は自動的に予約取消となりますので、ご注意ください。
- ・公演日の15日前から前日までに支払完了していないものは、予約キャンセルとみなします。
- ・第九演奏会チケットについては、代引きサービスは利用できません。
- ・車椅子席は、文化フォーラム春日井でのみ取り扱います。

※チケット販売初日のWeb予約・購入は9:00からとなります。 ※電話予約及びチケットの取り置きは行いません。

※前売り完売の場合は、当日券の販売はありません。 ※開演後は、客席への入場を制限する場合があります。



会場：春日井市民会館

〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町 5-44

交通のご案内

駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合車をご利用ください。

●JR中央線「春日井駅」北口より北へ徒歩約20分または名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分

●かすがいシティバスで2分「春日井」下車、南へ徒歩2分



※都合により出演者が変更になる場合があります。予めご了承ください。